姜　建華　（ジャン・ジェンホァ）

二胡　Er-hu



上海生まれ。叔父から二胡を学び、13歳からヨーロッパ･アメリカなど海外活動を開始。1974年北京中央音楽学院に入学。指揮者小澤征爾が中国訪問の際、姜建華の演奏する“二泉映月”に感動し、1978年タングルウッド音楽祭、ボストン響、サンフランシスコ響、1989年ベルリン・フィルの定期公演にソリストとして招き、多くの賞賛を得た。サントリーホール、カザルスホール、王子ホールなどのこけら落しに出演。2002年9月、日中国交正常化30周年を記念して上海大劇院で行われたリサイタルでは、中国の作曲家のコンチェルトやピアノのブルース・スタークとのジャズの世界など、二胡の新しい境地を披露し大成功をおさめた。2003年第17回日本ゴールドディスク大賞特別賞を受賞。北京の国家大劇院2008新年音楽会に小澤征爾氏とともに出演、好評を博した。世界最大級の音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ」では、東京のほか、ナント、エカテリンブルク、ワルシャワにも出演し、世界中に二胡の魅力を発信し続けている。現在、北京中央音楽学院の教授を務める。（４３３字）

上海生まれ。１９７８年中国を訪れた小澤征爾に招かれ、ボストン響、及びベルリン・フィルと共演。天才的なテクニックと哀調を帯びた音色が絶賛され、ジャンルにとらわれず幅広い活動を展開。2003年第17回日本ゴールドディスク大賞特別賞を受賞するなど、CDも多数リリース。現在、北京中央音楽学院教授。（140字）

上海生まれ。１９７８年中国を訪れた小澤征爾に招かれ、ボストン響、及びベルリン・フィルと共演。天才的なテクニックと哀調を帯びた音色が絶賛され、ジャンルにとらわれず幅広い活動を展開。北京中央音楽学院教授。　（１００字）

上海生まれ。１０歳の頃から二胡を学び、１３歳の頃から世界に向けて活動。天才的なテクニックと哀調を帯びた音色が絶賛されている。北京中央音楽学院教授。（７３字）